

授業の概要

インレーの製作方法および注意点を理解する。固定性ブリッジを鑲付け法で製作し、支台装置、ポンティック、連結部の形態および製作工程とその注意点を理解する。

- 教科書：最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版）
- 授業時間：金曜日 18：00～21：15 18：50～21：15
- オフィスアワー：市川 裕美 (ichikawa.hiromi@nihon-u.ac.jp) 金曜日 17：00～17：45
- 成績評価：実習製作物を評価（100%）し、フィードバックを行う。
- 注意事項：定められた工程で検印を受け先に進める。検印のない製作物は評価しないので注意すること。
- 授業方法：模型を用いた技工作業を実習形式で行う。
- 準備学習：実習内容に関連する項目を事前に教科書で確認しておくこと。
- 準備学習時間：必要な時間（1時間程度）を充てて予習を行うこと。
- 実務経験：市川 裕美：歯科技工士としての臨床経験をもとに、本教科で学ぶ内容や理論、手技を補綴装置の製作にどう生かせるかを歯科技工士の立場から、わかりやすく丁寧に教えていく。

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
第1回4月12日 市川 裕美 妹島 利行	1. 前期実習の概要 2. 作業用模型製作 1) 6 5 ⑤ 6 ⑦ 2) 7 4 3 6 3) 1 2 3 4) 6 5) 上下顎研究用模型	<ul style="list-style-type: none"> ・前期実習の概要について理解する。 ・印象に石膏を注入する方法を修得する。
第2回4月19日 市川 裕美 他	2. 作業用模型製作 6 5 ⑤ 6 ⑦ 1) ダウエルピン植立 2) 台付け	<ul style="list-style-type: none"> ・ダウエルピン植立の注意点を理解し、分割復位式模型の製作法を修得する。
第3回4月26日 市川 裕美 他	2. 作業用模型製作 6 5 ⑤ 6 ⑦ 1) ダウエルピン植立 2) 二次石こう注入 3) 作業用模型咬合器装着	<ul style="list-style-type: none"> ・ダウエルピン植立の注意点を理解し、分割復位式模型の製作法を修得する。 ・上顎作業用模型を咬合器の基準位置に合わせ、装着する方法と技術を修得する。 ・上下顎の咬合関係を正確に咬合器上に再現する方法として、チェックバイトを用いた咬合器装着法を修得する。

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
第4回5月10日 市川 裕美 他	3. $\overline{65}$ インレー, ハーフクラウン 1) ワックスアップ	<ul style="list-style-type: none"> インレーのワックスアップ法と、その注意点を理解する。
第5回5月17日 市川 裕美 他	3. $\overline{65}$ インレー, ハーフクラウン 1) ワックスアップ	<ul style="list-style-type: none"> インレーのワックスアップ法と、その注意点を修得する。 適合性および接触点の正確な調整を考慮した、スプルーの植立と埋没法を修得する。
第6回5月24日 市川 裕美 他	3. $\overline{65}$ インレー, ハーフクラウン 1) ワックスアップ 2) スプルー植立, 埋没	<ul style="list-style-type: none"> インレーのワックスアップ法と、その注意点を修得する。 適合性および接触点の正確な調整を考慮した、スプルーの植立と埋没法を修得する。
第7回5月31日 市川 裕美 他	3. $\overline{65}$ インレー, ハーフクラウン 3) $\overline{65}$ 鋳造 4. $\overline{⑤6⑦}$ ブリッジ製作 1) ワックスアップ	<ul style="list-style-type: none"> 鋳造に関する一連の操作について修得する。 ブリッジのワックスアップ法およびその注意事項を理解する。 ポンティックの粘膜面接触の調整と窓あけの注意点を理解する。
第8回6月7日 市川 裕美 他	4. $\overline{⑤6⑦}$ ブリッジ製作 1) ワックスアップ	<ul style="list-style-type: none"> ブリッジのワックスアップ法およびその注意事項を理解する。
第9回6月14日 市川 裕美 他	4. $\overline{⑤6⑦}$ ブリッジ製作 1) ワックスアップ	<ul style="list-style-type: none"> ブリッジのワックスアップ法およびその注意事項を理解する。
第10回6月21日 市川 裕美 他	4. $\overline{⑤6⑦}$ ブリッジ製作 1) ワックスアップ	<ul style="list-style-type: none"> ブリッジのワックスアップ法およびその注意事項を理解する。
第11回6月28日 市川 裕美 他	4. $\overline{⑤6⑦}$ ブリッジ製作 1) ワックスアップ	<ul style="list-style-type: none"> ブリッジのワックスアップ法およびその注意事項を理解する。
第12回7月5日 市川 裕美 他	4. $\overline{⑤6⑦}$ ブリッジ製作 1) ワックスアップ	<ul style="list-style-type: none"> ブリッジのワックスアップ法およびその注意事項を理解する。 ポンティックの基底面形態の調整と窓明けの注意点を理解する。
第13回7月12日 市川 裕美 他	4. $\overline{⑤6⑦}$ ブリッジ製作 2) $\overline{6}$ ポンティック調整・窓あけ	<ul style="list-style-type: none"> ブリッジの連結法やスプルー植立, 埋没の注意点を理解する。 歯列上での正確な位置関係を再現する, 鑲付け用ブロックの製作法および鑲付けの一連の操作を理解する。

授業日・担当者	実習項目	学修到達目標
		<ul style="list-style-type: none"> ・ポンティックの基底面形態の調整と窓明けの注意点を理解する。
第14回7月19日 市川 裕美 他	4. $\overline{⑤6⑦}$ ブリッジ製作 3) $\overline{⑤6} \cdot \overline{⑦}$ 連結 4) 埋没	<ul style="list-style-type: none"> ・ブリッジの連結法やスプルー植立, 埋没の注意点を修得する。
第15回7月26日 市川 裕美 他	4. $\overline{⑤6⑦}$ ブリッジ製作 5) $\overline{⑤6} \cdot \overline{⑦}$ 鑄造 6) $\overline{65}$ 研磨	<ul style="list-style-type: none"> ・鑄造に関する一連の操作に修得する。 ・インレーにおいて, 残存歯質との過不足の無い移行, 連続する修復物の隣在歯との接触関係に特に注意した研磨法を修得する。
第16回7月31日 (水曜日) 市川 裕美 他	4. $\overline{⑤6⑦}$ ブリッジ製作 7) $\overline{⑤6} \cdot \overline{⑦}$ 中研磨 8) 鑲付け用ブロック製作	<ul style="list-style-type: none"> ・鑲付け前の研磨の注意点を理解する。 ・歯列上での正確な位置関係を再現する鑲付け用ブロックの製作法を修得する。
第17回8月2日 市川 裕美 他	4. $\overline{⑤6⑦}$ ブリッジ製作 9) $\overline{⑤6} \cdot \overline{⑦}$ 鑲付け 10) $\overline{⑤6⑦}$ 研磨	<ul style="list-style-type: none"> ・鑲材の性質を理解し, 鑲付けに関する一連の操作および注意点を修得する。 ・鑲付け後の連結部およびポンティック基底面の研磨の重要性を理解し, 操作手順と注意点を修得する
第18回8月21日 (水曜日) 市川 裕美 他	4. $\overline{⑤6⑦}$ ブリッジ製作 11) $\overline{⑤6} \cdot \overline{⑦}$ 鑲付け 12) $\overline{⑤6⑦}$ 研磨 13) ポンティック部前装	<ul style="list-style-type: none"> ・鑲材の性質を理解し, 鑲付けに関する一連の操作および注意点を修得する。 ・鑲付け後の連結部およびポンティック基底面の研磨の重要性を理解し, 操作手順と注意点を修得する。 ・ポンティック部を光重合型コンポジットレジンで前装する方法と注意点および形態修正の操作を修得する。
第19回8月23日 市川 裕美 他	4. $\overline{⑤6⑦}$ ブリッジ製作 16) ポンティック部前装 実習製作物提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ポンティック部を光重合型コンポジットレジンで前装する方法と注意点および形態修正の操作を修得する。 ・製作物を作業用模型に装着して提出し, 評価およびフィードバックを受ける。